

「もしも」のために「備える」



関東・東北豪雨
(平成27年9月)



東日本台風
(令和元年10月)

近年、地球温暖化の影響などにより、集中豪雨や土砂災害などの災害リスクが高まっています。

平成27年関東・東北豪雨や令和元年東日本台風では、本市をはじめ多くの地域が被害を受けました。

特に、これからは、大雨や台風による風水害が多く発生する季節です。

自然災害から身を守るために、日頃の備えを見直しましょう。



災害への備え、していませんか？
大雨や台風が来る前に確認したい4つのポイント

危機管理課危機管理係
☎(63)2158

Point 01 避難場所や避難ルートがわからない人は…

👉 防災ハザードマップで確認しましょう!



「防災ハザードマップ」とは、災害予想地図のことで、土砂災害や浸水洪水による危険箇所、指定緊急避難場所等を確認できます。

そのほか「避難行動判定フロー」や「マイ・タイムライン」など、防災に役立つ情報も掲載しています。

このマップは、令和5年3月に市内全戸配布しましたが、現在は市役所や各コミュニティセンターで手に入れることができます。また、市ホームページでも公開しています。



▲市ホームページ
ハザードマップ

Point 02 避難するときに慌てない!

👉 非常時持ち出し袋を準備



素早く避難できるように、最低限必要なものを日頃からバッグ(非常時持ち出し袋)に詰めるなど準備をしておきましょう。

その際は、自分や家庭の状況によって必要なもの(薬・介護用品、ベビー用品・ペット用品等)も忘れないようにしましょう。

非常時持ち出し袋に用意する物の例

食品類

- 水
- 食品(アルファ米や缶詰等)

医薬品

- 救急セット
- マスク
- 手指の消毒
- 常備薬
- 体温計

生活用品

- 現金(小銭多めに)
- 懐中電灯(替えの電池)・LEDランタン
- 充電器
- 着替え
- 歯ブラシ
- タオル
- ウエットティッシュ
- ラジオ

各家庭に必要なもの

- ベビー用品(おむつやミルクなど)
- コンタクトレンズ・めがね
- 入れ歯・補聴器
- 介護用品
- 生理用品

※これは一例です。
家庭によって必要なものは異なるので、家族で話し合ってみましょう。

※非常時持ち出し品のほか、ご家庭でも食料や飲料水、生活用品等を3日以上備蓄しましょう。

大雨・台風が来たら、こんな被害が起こりえます！

災害への備え

中小企業支援

合葬墓
職員採用

ふるさと納税寄附
空き家

仲人会／多面的農業
／フラッシュユ

市民のひろば

みんなの健康

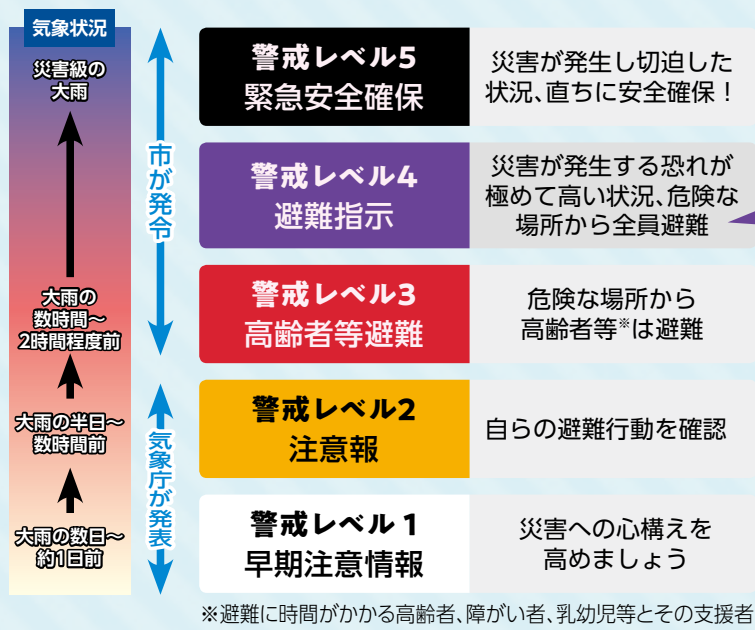
お知らせ

まる博



Point 03 避難するタイミング・とるべき行動は

レベルで判断しましょう！



こんな通知がきます

警戒レベル4! 警戒レベル4! 避難指示

対象地区: ●●地区
開設されている避難所:
●●コミュニティセンター

土砂災害が発生するおそれが高まったため、●●地区の土砂災害警戒区域にいる方は、避難場所や安全な親戚・知人宅等に速やかに避難してください。

「警戒レベル」は、状況にあわせた的確な避難行動がとれるように、5段階のレベルで表したものです。防災情報を確実に取得し、それぞれのレベルと自分たちが取るべき行動を確認しておきましょう。

Point 04 災害情報を自動で受信!

アプリやメールを事前に登録

市では、災害情報や地震・気象に関する情報を、防災情報アプリ (@InfoCanal) や防災情報メールなどでお知らせしています。事前に登録し、大雨や台風の時は、積極的に情報を集めましょう。

防災情報アプリ (スマートフォン)		防災情報メール (フィーチャーフォン・ガラケー等)
iPhoneの場合 (App Store)	Androidの場合 (Google Play)	bousai.kanuma-city@raidens3.ktaiwork.jpへ空メールを送信してください。



お知らせ
洪水浸水想定区域図 (南摩川) の公表

県では、水防法に基づき洪水浸水想定区域図を策定・公表しています。この度新たに「南摩川」の洪水浸水想定区域図が公表されました。

▲(南摩川含む)はこすけ

地区防災計画

過去に起きた災害では、家族や近所の人に救出された例が多くあります。日頃の準備や災害時の具体的な行動を「地区防災計画」で示しておくことで、いざというときに助け合うことができます。地域の災害リスクや、配慮が必要な人を把握しておき、地域住民で共有しておきましょう。危機管理課では、計画策定の支援も行っていますのでご相談ください。

いざという時に助け合う!